

～見守り協力員さんより～

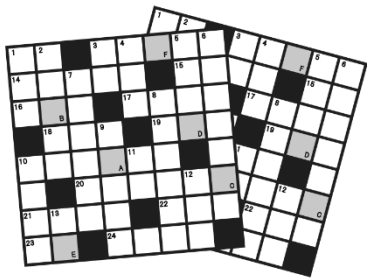
担当している見守り利用者さんで、クロスワードパズルが好きな方がいます。見守り訪問の度に、新聞のクロスワードパズルを切り抜いて持って行き、渡していました。

新型コロナウイルスの感染拡大防止のために訪問を休止していた間（※注1）は、切り抜きを溜めておき、再開後に持って行くと利用者さんがとても喜んでくれました。

このようなご報告をボランティアの方からいただきました。

利用者さんに喜んでもらうために、協力員さんがおうちで新聞を切り抜いている姿を想像して、とても温かい気持ちになりました。

利用者さんも、心待ちにして訪問を待っていたようで、今までに築かれたお二人の絆を感じました。



【地域見守り協力員事業】

75歳以上のひとり暮らし、または75歳以上のみの世帯の方、希望する方を対象に、地域の支えあい活動として、地域見守り協力員（ボランティア）が月2回程度訪問する活動です。

※注1 緊急事態宣言発出中の4月～6月は、協力員による訪問を休止とし、職員から電話にて安否確認を行っていました。現在は感染予防対策をし、訪問を再開しています。